

甲賀市レッドリスト2022 植物

種名	科名	2017	2012	2007	滋賀県	環境省	備考
<b>絶滅種</b>							
スブタ	トチカガミ科	絶滅危惧	—	危機増大	(1)	VU	
ヤナギスブタ	トチカガミ科	絶滅危惧	—	要注目	(3)		
ユウスゲ	ワスレグサ科	絶滅危惧	—	—	(3)		
オキナグサ	キンポウゲ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(1)	VU	
<b>絶滅危惧種</b>							
イワヒバ	イワヒバ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(3)		
サイコクヒメコウホネ	スイレン科	危機増大	—	—	(4)	VU	
ハナゼキショウ	チンマゼキショウ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(2)		
アギナシ	オモダカ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(3)	NT	
ホンゴウソウ	ホンゴウソウ科	絶滅危惧	絶滅危惧	—	(2)	VU	
カタクリ	ユリ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧			
ミノコバイモ	ユリ科	絶滅危惧	絶滅危惧	—	(1)	VU	
クマガイソウ	ラン科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(1)	VU	
マツラン	ラン科	—	—	—	(4)	VU	
ウチョウラン	ラン科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(1)	VU	
トキソウ	ラン科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(2)	NT	
ヤマトキソウ	ラン科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(2)		
シヨウキラン	ラン科	絶滅危惧	絶滅危惧	—	(2)		
ヒトツボクロ	ラン科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(2)		
ササバギンラン	ラン科	—	—	—	(1)		
トケンラン	ラン科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(3)	VU	
セッコク	ラン科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(1)		
マメツタラン	ラン科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(1)	NT	
クモラン	ラン科	絶滅危惧	絶滅危惧	—	(1)		
エンシュウムヨウラン	ラン科	—	—	—	(5)		
サギスゲ	カヤツリグサ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(1)		
コシンジュガヤ	カヤツリグサ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(3)		
ヒメイチゲ	キンポウゲ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(2)		
ユキワリイチゲ	キンポウゲ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(2)		
ミスミソウ	キンポウゲ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(6)	NT	
オトコゼリ	キンポウゲ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(1)		
セツブンソウ	キンポウゲ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(3)	NT	
カザグルマ	キンポウゲ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(1)	NT	
タヌキマメ	マメ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(2)		
ツルフジバカマ	マメ科	絶滅危惧	絶滅危惧	—	(1)		
ヒナノカンザシ	ヒメハギ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(6)		
トモエソウ	オトギリソウ科	危機増大	—	—	(2)		
シャクジョウソウ	ツツジ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(3)		

種名	科名	2017	2012	2007	滋賀県	環境省	備考
(絶滅危惧種つづき)							
ウメガサソウ	ツツジ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(3)		
イヌセンブリ	リンドウ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(2)	VU	
オオヒキヨモギ	ハマウツボ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(3)	VU	ヒキヨモギとして(2007, 2012年)
クマツヅラ	クマツヅラ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(3)		
ガガブタ	ミツガシワ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(1)	NT	
ハンカイソウ	キク科	絶滅危惧	—	—	(1)		
絶滅危機増大種							
ヤチスギラン	ヒカゲノカズラ科	危機増大	危機増大	危機増大	(5)		
サンショウモ	サンショウモ科	危機増大	危機増大	—	(2)	VU	
ピロードシダ	ウラボシ科	危機増大	危機増大	—	(3)		
ジュンサイ	ジュンサイ科	危機増大	危機増大	危機増大	(6)		
コウホネ	スイレン科	危機増大	危機増大	危機増大	(3)		
サギソウ	ラン科	危機増大	危機増大	危機増大	(3)	NT	
ミズトンボ	ラン科	危機増大	危機増大	危機増大	(3)	VU	
オニノヤガラ	ラン科	危機増大	危機増大	危機増大	(3)		
キンラン	ラン科	危機増大	危機増大	危機増大	(3)	VU	
ギンラン	ラン科	危機増大	危機増大	危機増大	(3)		
クモキリソウ	ラン科	危機増大	危機増大	危機増大	(6)		
ジガバチソウ	ラン科	危機増大	危機増大	危機増大	(3)		
エビネ	ラン科	危機増大	危機増大	絶滅危惧	(6)	NT	
サイハイラン	ラン科	危機増大	危機増大	危機増大			
カヤラン	ラン科	危機増大	危機増大	危機増大	(3)		
ノハナショウブ	アヤメ科	危機増大	危機増大	要注目	(6)		
ノカンゾウ	ワスレグサ科	危機増大	危機増大	危機増大	(3)		
ヤマトミクリ	ガンマ科	危機増大	危機増大	危機増大	(3)	NT	
ホシクサ	ホシクサ科	危機増大	危機増大	—	(3)		
ヒナスゲ	カヤツリグサ科	危機増大	危機増大	危機増大			
ミカツキグサ	カヤツリグサ科	危機増大	危機増大	要注目	(6)		
ウンヌケモドキ	イネ科	危機増大	危機増大	—	(2)	NT	
ミノボロ	イネ科	危機増大	危機増大	—	(4)		
ジロボウエンゴサク	ケシ科	危機増大	危機増大	危機増大	(3)		
トウゴクサバノオ	キンボウゲ科	危機増大	危機増大	危機増大	(5)		
ヤマシャクヤク	ボタン科	危機増大	危機増大	危機増大	(3)	NT	
ヤマイバラ	バラ科	危機増大	危機増大	—	(2)		
ミズマツバ	ミソハギ科	危機増大	危機増大	—	(6)	VU	
トウカイコモウセンゴケ	モウセンゴケ科	危機増大	危機増大	危機増大	(6)		

種名	科名	2017	2012	2007	滋賀県	環境省	備考
(絶滅危機増大種 つづき)	コメツツジ	ツツジ科	危機増大	危機増大	危機増大	(4)	
	コアブラツツジ	ツツジ科	危機増大	危機増大	危機増大	(5)	
	アカヤシオ	ツツジ科	危機増大	危機増大	—	(3)	
	イナモリソウ	アカネ科	危機増大	危機増大	危機増大	(3)	
	アイナエ	マチン科	—	—	—	(3)	
	タチカモメヅル	キョウチクトウ科	危機増大	危機増大	危機増大	(3)	
	スズサイコ	キョウチクトウ科	危機増大	危機増大	危機増大	(3)	NT
	ヒナノウスツボ	ゴマノハグサ科	危機増大	危機増大	危機増大		
	ウスギナツタムラソウ	シソ科	危機増大	危機増大	危機増大		
	クチナシグサ	ハマウツボ科	危機増大	危機増大	危機増大	(6)	
	コシオガマ	ハマウツボ科	危機増大	危機増大	危機増大	(3)	
	ヒメタヌキモ	タヌキモ科	—	—	—	(2)	NT
	ノタヌキモ	タヌキモ科	—	—	—	(2)	VU
	ククノギク	キク科	危機増大	危機増大	危機増大	(2)	
	カセンソウ	キク科	危機増大	危機増大	—	(1)	
	ヌマダイコン	キク科	危機増大	危機増大	危機増大	(6)	
	テイショウソウ	キク科	危機増大	危機増大	危機増大	(2)	
	マツムシソウ	スイカズラ科	危機増大	危機増大	危機増大	(3)	
要注目種							
	ヒメスギラン	ヒカゲノカズラ科	要注目	要注目	要注目	(3)	
	カタヒバ	イワヒバ科	要注目	要注目	要注目		
	コハナヤスリ	ハナヤスリ科	要注目	要注目	絶滅危惧	(3)	ハマハナヤスリと別に扱う
	ヤマドリゼンマイ	ゼンマイ科	要注目	—	—		
	クモノシダ	チャセンシダ科	要注目	要注目	要注目	(5)	
	カミガモシダ	チャセンシダ科	要注目	要注目	要注目		
	コモチシダ	シシガシラ科	要注目	要注目	—	(5)	
	タニヘゴ	オシダ科	要注目	要注目	要注目	(6)	
	ヤノネシダ	ウラボシ科	要注目	要注目	—		
	ヒツジグサ	スイレン科	要注目	要注目	危機増大	(3)	
	ウマノスズクサ	ウマノスズクサ科	—	—	—		
	フタバアオイ	ウマノスズクサ科	要注目	要注目	要注目		
	オオナムシグサ	サトイモ科	—	—	—		
	ウラシマソウ	サトイモ科	要注目	要注目	要注目		
	オオハンゲ	サトイモ科	要注目	要注目	要注目		
	クロモ	トチカガミ科	—	—	—		
	イトトリゲモ	トチカガミ科	要注目	要注目	—	(6)	NT

	種名	科名	2017	2012	2007	滋賀県	環境省	備考
(要注目種つづき)	コバノヒルムシロ	ヒルムシロ科	絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧	(1)		
	ヒルムシロ	ヒルムシロ科	要注目	—	—	(6)		
	エビモ	ヒルムシロ科	—	—	—			
	ヤナギモ	ヒルムシロ科	要注目	—	—			
	ミズオオバコ	トチカガミ科	要注目	要注目	要注目	(6)	VU	
	キンコウカ	キンコウカ科	要注目	要注目	要注目	(3)		
	ヒナノシャクジョウ	ヒナノシャクジョウ科	要注目	要注目	—	(6)		
	シライトソウ	シュロソウ科	要注目	要注目	要注目			
	エンレイソウ	シュロソウ科	要注目	—	—			
	シュロソウ	シュロソウ科	要注目	要注目	要注目			
	バイケイソウ	シュロソウ科	要注目	要注目	要注目			
	ササユリ	ユリ科	要注目	要注目	地域			
	トンボソウ	ラン科	要注目	要注目	要注目	(3)		
	コバノトンボソウ	ラン科	要注目	要注目	要注目	(6)		
	アケボノシュスラン	ラン科	要注目	要注目	要注目			
	キツネノカミソリ	ヒガンバナ科	要注目	要注目	要注目			
	ミズギボウシ	キジカクシ科	要注目	要注目	要注目			
	ナガエミクリ	ガマ科	要注目	—	—		NT	
	サヤマスケ	カヤツリグサ科	—	—	—	(5)	VU	
	マメスケ	カヤツリグサ科	要注目	要注目	—	(6)		
	オオイヌノハナヒゲ	カヤツリグサ科	要注目	要注目	要注目	(6)		
	ヒナザサ	イネ科	要注目	要注目	—	(6)		
	ウキシバ	イネ科	要注目	要注目	要注目	(3)		
	マツモ	マツモ科	—	—	—			
	ニリンソウ	キンポウゲ科	—	—	—			
	イチリンソウ	キンポウゲ科	—	—	—			
	イヌショウマ	キンポウゲ科	—	—	—			
	マルバノキ	マンサク科	要注目	要注目	要注目	(5)		
	コウヤミズキ	マンサク科	要注目	要注目	地域	(5)		
	タコノアシ	タコノアシ科	要注目	要注目	要注目		NT	
	ユクノキ	マメ科	要注目	要注目	要注目			
	クサボケ	バラ科	要注目	—	—			
	イワキンバイ	バラ科	要注目	要注目	要注目	(3)		
	ワレモコウ	バラ科	要注目	—	—			
	ブナ	ブナ科	要注目	要注目	危機増大			
	カワラハンノキ	カバノキ科	要注目	要注目	要注目			
	ウメバチソウ	ニシキギ科	要注目	要注目	要注目	(6)		
	エイザンスミレ	スミレ科	要注目	—	—	(6)		
	コショウノキ	ジンチョウゲ科	要注目	要注目	—	(5)		
	コガンピ	ジンチョウゲ科	要注目	要注目	—	(5)		
	イヌナズナ	アブラナ科	要注目	要注目	要注目			
	マツグミ	オオバヤドリギ科	要注目	要注目	—			
	イシモチソウ	モウセンゴケ科	要注目	要注目	要注目	(6)	NT	

種名	科名	2017	2012	2007	滋賀県	環境省	備考
(要注目種づき)							
カワラナデシコ	ナデシコ科	要注目	—	—			
フシグロ	ナデシコ科	要注目	—	—			
ヤナギイノコヅチ	ヒユ科	—	—	—	(6)		
カラタチバナ	サクラソウ科	—	—	—	(6)		
クロミノニシゴリ	ハイノキ科	要注目	要注目	—	(6)		
イワナシ	ツツジ科	要注目	—	—			
サラサドウダン	ツツジ科	要注目	要注目	要注目			
シロヤシオ	ツツジ科	要注目	要注目	—	(3)		
レンゲツツジ	ツツジ科	要注目	要注目	—	(3)		
フデリンドウ	リンドウ科	要注目	要注目	要注目			
マルバノサワトウガラシ	オオバコ科	要注目	要注目	—	(3)	VU	
ヒキオコシ	シソ科	—	—	—			
アキギリ	シソ科	—	—	—			
ヒメナミキ	シソ科	—	—	—	(3)		
ミミカキグサ	タヌキモ科	要注目	要注目	要注目			
ホザキノミミカキグサ	タヌキモ科	要注目	要注目	要注目			
ムラサキミミカキグサ	タヌキモ科	要注目	要注目	—	(6)	NT	
イヌタヌキモ	タヌキモ科	危機増大	危機増大	—	(3)	NT	
キキョウ	キキョウ科	要注目	要注目	要注目	(6)	VU	
サワギキョウ	キキョウ科	要注目	要注目	要注目			
オグルマ	キク科	要注目	要注目	要注目	(6)		
オオカニコウモリ	キク科	要注目	要注目	要注目			
テバコモミジガサ	キク科	要注目	要注目	要注目			
サワシロギク	キク科	要注目	要注目	要注目	(6)		
スイラン	キク科	要注目	要注目	要注目	(6)		
ワタムキアザミ	キク科	要注目	要注目	—	(3)	VU	
オミナエシ	スイカズラ科	要注目	—	—			
地域種							
コウヤマキ	コウヤマキ科	地域	地域	地域			
ツガ	マツ科	地域	地域	地域			
スズカカンアオイ	ウマノスズクサ科	地域	地域	地域			
クロバイ	ハイノキ科	地域	地域	地域			
ハルリンドウ	リンドウ科	地域	地域	—			
カワラハハコ	キク科	地域	地域	地域			
キビシロタンポポ	キク科	—	—	—			

◆カテゴリー選定基準

絶滅種：過去に記録があるものの現在は見られない種。生育場所が消失したと考えられる種。

絶滅危惧種：1～若干カ所の生育地。極限された分布域

絶滅危機増大種：限定された生育地、および分布

要注目種：減少傾向であるが情報不足。それ程に減少していないが良好な環境指標となる種。

地域種：甲賀市付近に特徴的な分布をする種や、市内に特有な形態や遺伝の型が分布する種、市内の環境を特徴づける種。

◆ 種名・科名：分類体系はAPG分類体系に準拠し、「日本維管束植物目録 邑田仁監修 米倉浩司著 北隆館(2012)」に従ったが、科の配列は甲賀市レッドリスト2012年版に合わせた。

◆ 滋賀県：「滋賀県レッドデータブック2020年版」のカテゴリー(評価区分)で数字の意味は以下のとおり。

(1)：絶滅危惧種、(2)：絶滅危機増大種、(3)：希少種、(4)：要注目種、(5)：分布上重要種、(6)：その他重要種、(7)：絶滅種

◆ 環境省：「環境省レッドリスト」のカテゴリー(評価区分)で記号の意味は以下のとおり。

EX：絶滅、CR：絶滅危惧IA類、EN：絶滅危惧IB類、VU：絶滅危惧II類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足

\* 各種が記録された詳細地名や年月日などデータ、各カテゴリーに選定されるに至った分析評価に関する情報は、みなくち子どもの森自然館のデータベースとして保管した。